

## 第20章 大井氏館跡遺跡の調査

### I 遺跡の立地と環境

本遺跡の名称は『埼玉の館城跡』（1972埼玉県教育委員会）によるもので、平安時代末から鎌倉時代に活躍した武蔵七党の一つ、村山党の大井氏一族の館跡という想定による。

遺跡は砂川堀左岸(北側)の舌状に張り出した微高地上の標高21～22mに立地する。砂川堀の対岸は段丘面を形成しており、比高差5mの崖になる。

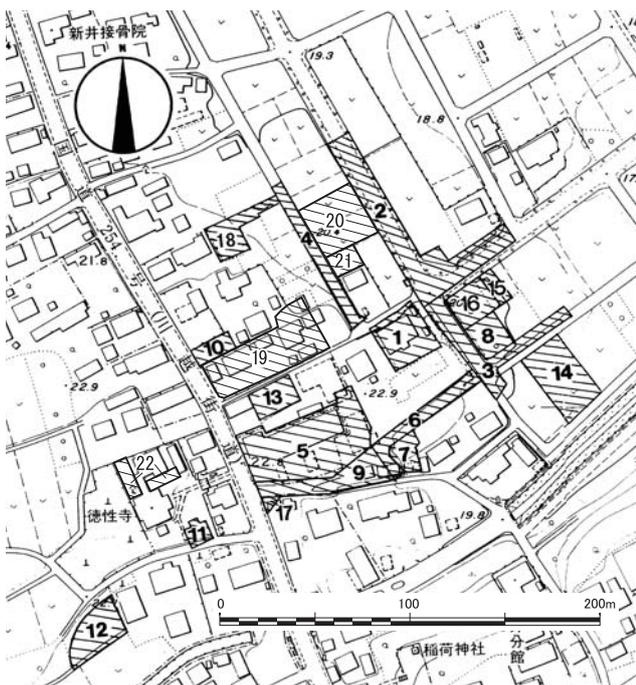
周辺の遺跡は北側に大井宿遺跡、西側に中世村落の本村遺跡が隣接する。砂川対岸には西から西台遺跡、大井戸上遺跡、東台遺跡が位置する。また旧大井町の町名の由来となった大井戸跡（復元大井戸）も本遺跡内に立地する。

2008年2月現在21地点で試掘調査および発掘調査を行ない、A T降灰前の立川ローム層第Ⅵ層段階の石器群や、縄文時代前期の住居跡を検出している。また、遺跡の中央部を川越街道が南北に貫通しており、街道周辺は中世から近代までの遺構や遺物も多数確認され多岐にわたる。近年の区画整理後は再開発による中小の開発が増えている。

### II 大井氏館跡遺跡第22地点

#### (1) 調査の概要

調査は徳性寺の客殿、庫裏の建替えに伴うもので、



第64図 大井氏館跡遺跡の地形と調査区 (1/4,000)

原因者より2007年9月21日付けで、「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の中央部に位置し、同寺の本殿や敷地内の発掘調査からも大井宿に関する遺構と遺物が多数確認されているため、申請者と協議の結果、遺構の存在を確認する試掘調査を実施した。試掘調査は2007年11月27日から12月1日まで行なった。幅約1.5mと2mのトレンチを設定し、重機による表土除去後、人力による表面精査を行ない礎石、土坑、ピット等を確認した。

申請者と再協議の結果、現地表面から約40cmの盛土をした上に基礎を築く事から遺跡への影響が無いため工事立会いとした。

写真撮影・遺構測量等記録保存を行なったうえ埋め戻して調査を終了した。旧石器時代の確認調査は行っていない。

#### (2) 遺構と遺物

##### ① 礎石

礎石1・2はトレンチ1、礎石3はトレンチ2で検出した。礎石1と礎石2は1.8m離れる。礎石1～3は底部中央部に大型の川原石を置き周辺に角礫を配置する。覆土層はローム主体の版築を行なう等しており同一建物に伴う基礎とみられる。

##### ② 土坑・ピット

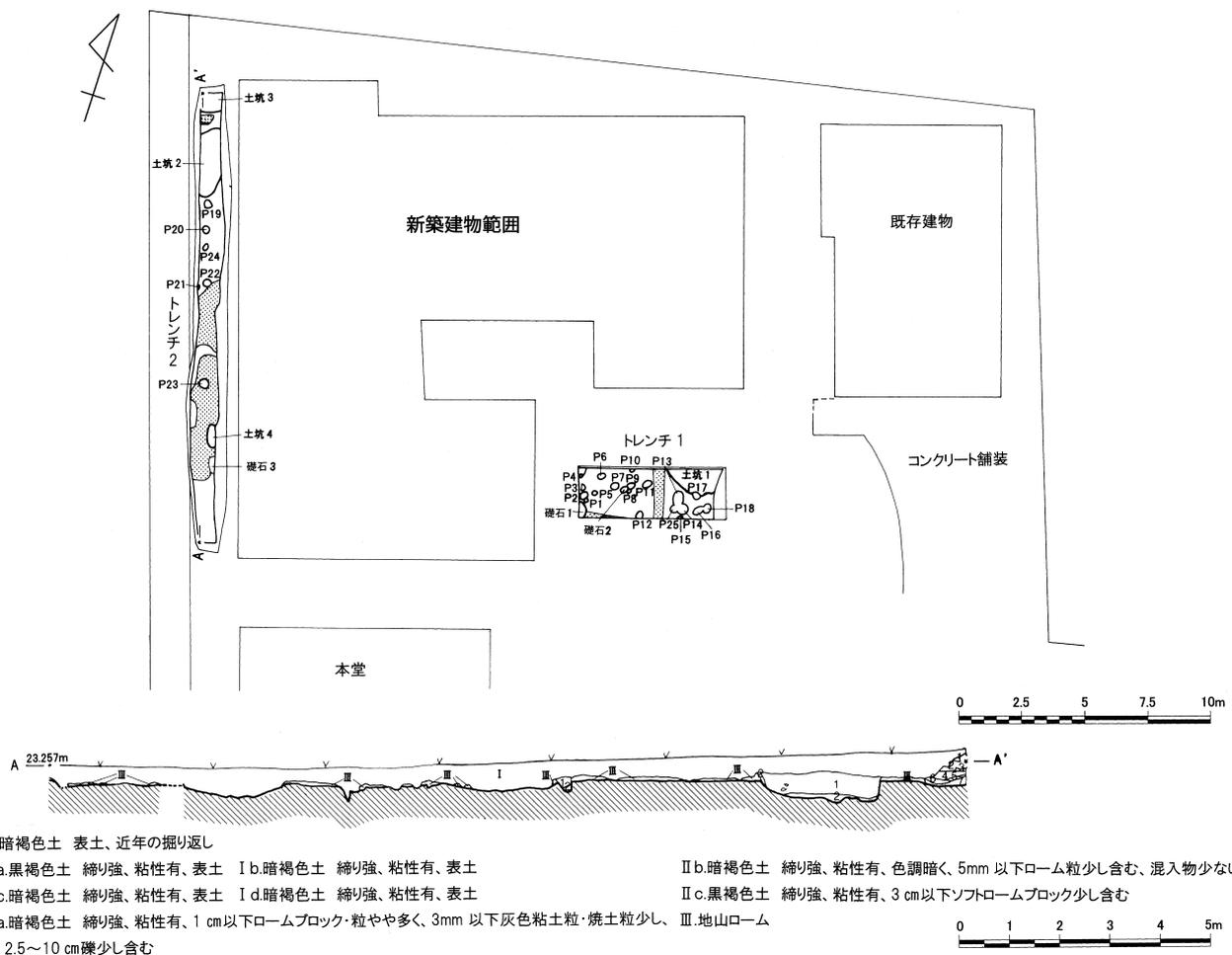
土坑1はトレンチ1、土坑2・3はトレンチ2で検出した。

ピット3は一部のみ検出したため平面形態、規模とも不明である。

土坑・ピットは全て近世以降の時期とみられる。

##### ③ 出土遺物

遺物は調査区西側に位置する土坑2からややまとまって出土している。1から5は土坑2出土で、19世紀前半から中頃の遺物が多くみられる。6は礎石2出土の砥石、7は表土層出土の陶器の瓶掛とみられる。詳細については第43表出土遺物観察表のとおりである。

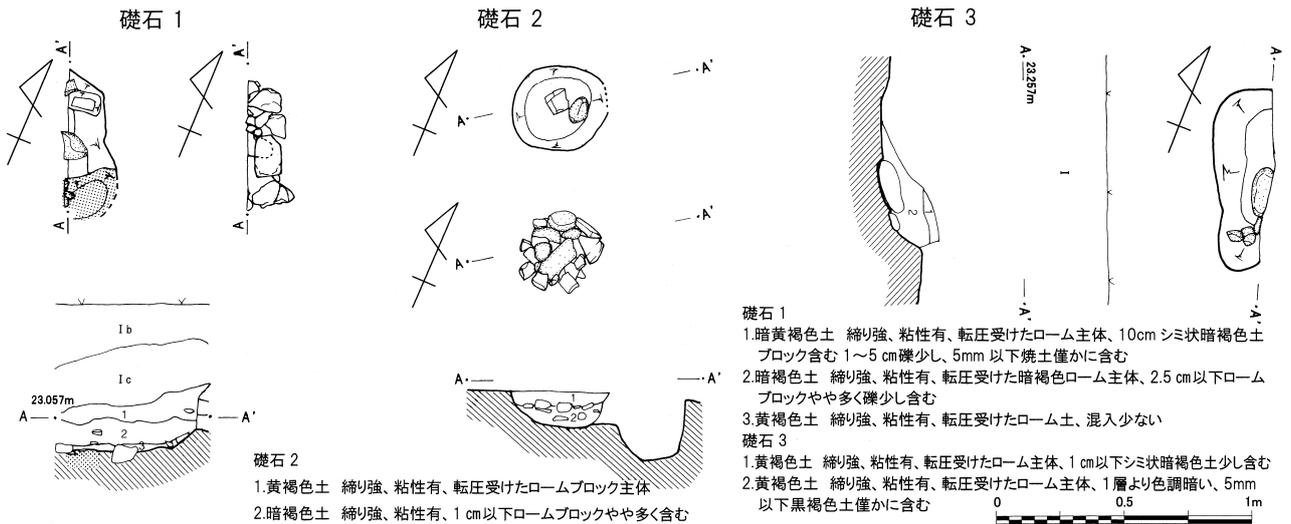


第65図 大井氏館跡遺跡第22地点遺構配置図 (1/300)、土層図 (1/150)

第42表 大井氏館跡遺跡第22地点礎石・土坑・ピット一覧表

(単位cm)

遺構名	平面形態	確認面径	底径	深さ
礎石1	不明	(116×40)	-	27.0
礎石2	円形	37×33	29×24	14.3
礎石3	不明	72×(24)	50×(11)	24.0
土坑1	不明	(195×108)	(107×72)	42.2
土坑2	不明	(258×67)	(156×45)	44.6
土坑3	不明	一部のみ検出で不明		
土坑4	不明	(90×25)	(52×16)	47.3
P 1	円形	22×21	12×9	15.4
P 2	不明	32×(24)	13×12	51.8
P 3	方形	20×16	10×9	18.7
P 4	不明	20×(13)	7×4	28.5
P 5	円形	23×23	11×10	23.3
P 6	方形	32×28	18×15	61.3
P 7	円形	28×27	15×14	41.4
P 8	不明	18×(16)	11×10	26.2
P 9	方形	33×26	21×16	21.6
P 10	不明	21×(15)	7×6	14.5
P 11	円形	34×27	19×17	21.2
P 12	楕円形	34×25	15×11	39.7
P 13	不明	(53)×45	(42)×29	36.1
P 14	円形	45×43	25×17	66.8
P 15	不明	23×(12)	16×(9)	37
P 16	円形	41×33	30×28	35.6
P 17	楕円形	47×28	9×7	32
P 18	不明	(26)×22	19×16	45.9
P 19	三角形	41×29	23×14	15.8
P 20	楕円形	30×23	15×14	9.7
P 21	不明	28×(12)	12×(10)	21
P 22	不明	30×(24)	18×18	20.7
P 23	楕円形	39×31	20×12	32.4
P 24	方形	34×23	28×13	16.4
P 25	円形	28×26	19×18	49.5



第66図 大井氏館跡遺跡第22地点礎石 (1/30)、土坑・ピット (1/60)

大井氏館跡遺跡第22地点土坑・ピット土層説明

土坑 1

- 1.暗褐色土 締り強、粘性有、5mm以下焼土・炭化物多く、同ローム粒・灰色粘土少し含む
- 2.暗褐色土 締り強、粘性有、2cm以下ロームブロック・粒やや多く、1cm以下炭化物少し、ブロック状灰色シルト少し、5mm焼土僅かに含む、土管・塩ビ管混入
- 3.黒褐色土 締り強、粘性有、5~30mmロームブロック僅かに、2mm以下炭化物少し含む
- 4.黒褐色土 締り有、粘性有、粉状ローム、1cm以下ロームブロック、1mm以下焼土僅かに含む
- 5.暗褐色土 締り有、粘性有、ローム多く含み色調明るい、1~4cmハードロームブロック・しみ状黒褐色土少し含む
- 6.暗黄褐色土 締り有、粘性有、ソフトローム主体、しみ状暗褐色土、2cm以下ハードロームブロック少し含む

土坑 2

- 1.暗褐色土 締り有、粘性有、3cm以下ロームブロック僅かに、3mm以下ローム粒少し、10cm・4cm以下礫やや多く、5mm以下炭化物・焼土・同白色粘土僅かに含む
- 2.暗褐色土 締り有、粘性有、5cm以下ロームブロック多く、5cm以下炭化物少量含む

土坑 3

- 1.暗褐色土 締り強、粘性有、2cm以下炭化物多く、焼けた瓦・壁土片多く含む
- 2.暗褐色土 締り強、粘性有、5mm以下ローム粒やや多く、2cm以下礫少し、1cm炭化物僅かに含む
- 3.暗褐色土 締り強、粘性有、平均3mm以下焼土多く、5~10mm礫少し含む
- 4.暗褐色土 締り強、粘性有、3mm以下ローム粒少し・同炭化物僅かに、2cm以下礫少し、陶磁器含む
- 5.黒褐色土 締り強、粘性有、3mm以下ローム粒、5mm以下炭化物、1mm以下焼土少し含む
- 6.暗褐色土 締り有、粘性有、3mm以下ソフトローム粒少し・同炭化物僅かに含む
- 7.暗褐色土 締り強、粘性有、2.5cm以下炭化物やや多く、1cm以下ロームブロック・粒底部付近にやや多く集中、3mm以下焼土僅かに、陶磁器含む

土坑 4

- 1.暗褐色土 締り有、粘性有、5mm以下ローム粒少し、1cmロームブロック僅かに、6~17cm礫少し含む
- 2.暗褐色土 締り弱、粘性やや弱、5mm以下ローム粒少し含む
- 3.暗褐色土 締り有、粘性やや弱、1cm以下ロームブロック・粒やや多く含む

ピット 1~12・15~18

- 1.黒褐色土 締り強、粘性有、5mm以下ローム粒やや多く含む
- 2.暗褐色土 締り強、粘性有、3cm以下ロームブロック・粒やや多く・同礫少し、5~10mm白色粘土少し含む
- 3.暗褐色土 締り強、粘性有、3cm以下ロームブロック多く・同黒灰色土ブロックやや多く含む
- 4.暗褐色土 締り有、粘性やや弱、3層と含有物同じ、締り弱めでボソボソする
- 5.暗褐色土 締り有、粘性やや弱、ロームブロック少し、5mm以下ローム粒やや多、1.5cm以下黒灰色土ブロック少し含む
- 6.暗褐色土 締り強、粘性有、ロームブロック主体、黒褐色土少し含む

ピット 13

- 1.暗褐色土 締り有、粘性やや弱、5cm以下ロームブロック多く、4cm以下黒灰色土ブロックやや多く、4cm灰色シルトブロック少し含む(P1~の4層に似るが各ブロック大きい)

ピット 14

- 1.暗褐色土 締り強、粘性有、8cm・5~10mmロームブロックやや多く含む
- 2.暗褐色土 締り有、粘性やや弱、3cm以下ロームブロック多く・同黒灰色土ブロックやや多く含む、締り弱めでボソボソする

ピット 19

- 1.暗褐色土 締り有、粘性有、ローム粒主体 3cm以下ロームブロックやや多く含む(底部に黒褐色土薄く堆積)

ピット 20

- 1.暗褐色土 締り強、粘性有、1cm以下ロームブロック・粒多く、5mm以下黒色土粒少し含む

ピット 21

- 1.黒褐色土 締り強、粘性有、5mm以下ローム粒やや多く・同炭化物少し含む
- 2.暗褐色土ベース 締り強、粘性有、4cm以下ロームブロック主体

ピット 22

- 1.暗褐色土ベース 締り強、粘性やや弱、3cm以下ロームブロック多く含む

ピット 24

- 1.黒褐色土 締り強、粘性有、5mm以下ローム粒やや多く含む
- 2.暗褐色土 締り強、粘性有、2cm以下ロームブロック、5mm以下ローム粒多く含む転圧受ける
- 3.黒褐色土 締り強、粘性有、3mm以下ローム粒やや多く含む

ピット 25

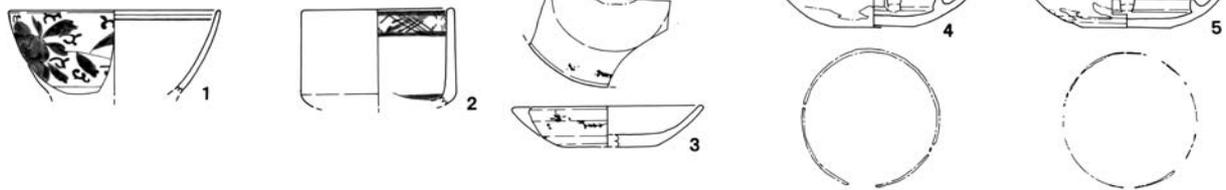
- 1.暗褐色土 締り有、粘性やや弱、色調暗く黒褐色に近い、5mm以下ローム粒やや多く、1.5cm以下黒色土ブロック少し含む

第43表 大井氏館跡遺跡第22地点出土遺物観察表

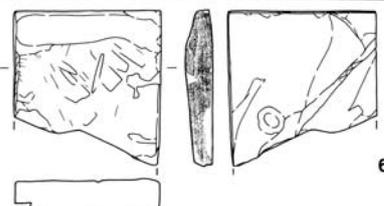
(単位cm・g)

No.	出土遺構名	種別・器種	単位cm・g (括弧付きは残存値)				技法・文様・その他	推定産地	推定年代	備考
			口径・長さ	底径・幅・内径	高さ・厚さ	重量				
1	土坑 2	磁器/碗/小広東碗	(11.1)	-	(4.4)	-	ロクロ/染付花唐草文/口縁内二重圏線	肥前	1770~1810年代	
2	土坑 2	磁器/碗/筒茶碗	(8.0)	-	(5.1)	-	ロクロ/青磁染付・口縁内四方樺文	肥前	1740~1780年代	
3	土坑 2	陶器/灯明皿	(10.1)	(4.7)	2.2	-	ロクロ・底部へら削り調整/鉄釉/口縁煤付着	瀬戸・美濃	1800~1840年代	
4	土坑 2	陶器/灯明受皿	9.6	4.0	2.1	-	ロクロ・底部へら削り調整/鉄釉/重ね焼き跡	瀬戸・美濃	1800~1840年代	
5	土坑 2	陶器/灯明受皿	10.1	4.6	2.1	-	ロクロ・底部へら削り調整/鉄釉/重ね焼き跡	瀬戸・美濃	1800~1840年代	
6	礎石2(No22)	石製品/砥石/合砥	(8.2)	7.6	2.2	150	石質:風化粘板岩・淡黄褐色/3側面に鋸挽き痕	-	-	
7	トレンチ2	陶器/瓶掛	-	-	6	-	ロクロ/緑釉・陽刻雲龍文	瀬戸・美濃	1800~1840年代	

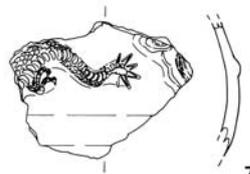
土坑 2



礎石 2



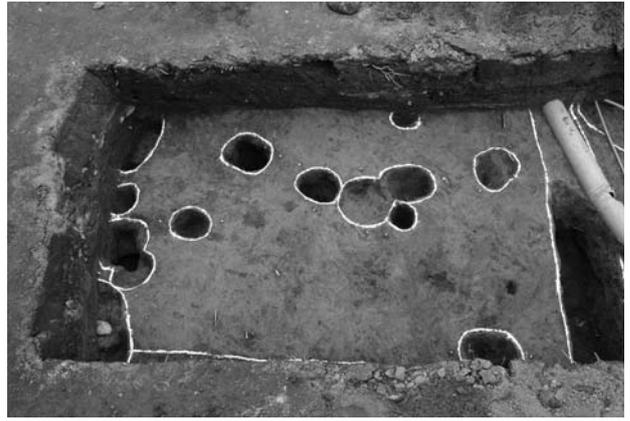
遺構外



第67図 大井氏館跡遺跡第22地点出土遺物 (1/4)



大井氏館跡遺跡第22地点試掘調査近景



大井氏館跡遺跡第22地点試掘調査トレンチ 1



大井氏館跡遺跡第22地点試掘調査トレンチ 1



大井氏館跡遺跡第22地点試掘調査トレンチ 2



大井氏館跡遺跡第22地点礎石



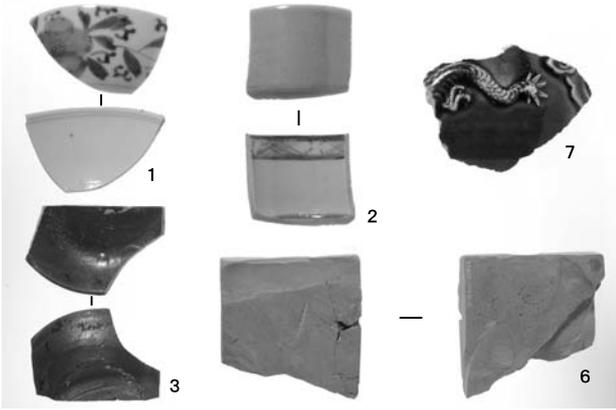
大井氏館跡遺跡第22地点礎石



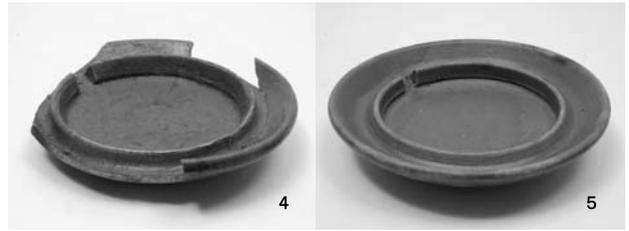
大井氏館跡遺跡第22地点礎石、土坑 4



大井氏館跡遺跡第22地点土坑 1



大井氏館跡遺跡第22地点土坑2・礎石2・遺構外出土遺物No.1~3・6・7



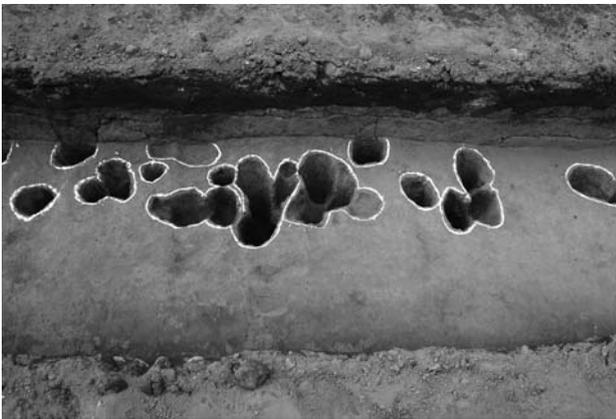
大井氏館跡遺跡第22地点土坑2出土遺物No.4・5



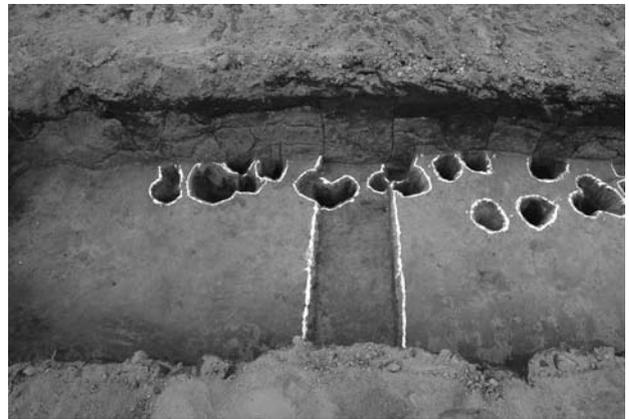
大井戸上遺跡第6地点試掘調査トレンチ



大井戸上遺跡第6地点ピット2~11・20~22



大井戸上遺跡第6地点ピット12~19・23~35



大井戸上遺跡第6地点ピット31~49



東台遺跡第49地点近景



東台遺跡第49地点近景（北側斜面調査区）